【別紙2】

# 審査申込書　（称号・六段以上用）

公益財団法人全日本弓道連盟　会長　殿

申込日 平成　　年　　月　　日

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ふりがな<br>氏名 | (姓)　　(名)<br>㊞ | 男<br>女 | 生年月日 | 大正<br>昭和<br>平成　　年　　月　　日生<br>審査当日：満　　才 |
| 住所 | 〒□□□－□□□□<br>都道<br>府県 | 自宅電話／携帯電話　（　　）　　－ | | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 受審する審査種別 | 士<br>段<br>の部 | 現在の段位 | 段 | 昭和<br>平成　　年　　月　　日　認許<br>於：（　　）審査 |
| | | 現在の称号 | 士 | 昭和<br>平成　　年　　月　　日　授与<br>於：（　　）審査 |

| 弓歴 | | | | 講習会受講歴 | | | | 入賞歴（全国規模の大会が対象） | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 元号 | 年 | 月 | 内容 | 元号 | 年 | 月 | 内容 | 元号 | 年 | 月 | 内容 |
| | | | （　　）で弓道を始める | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | 現在（　　）に所属 | 指導歴（連盟・部活動・弓道教室等の指導及び指導補助含） | | | | 地連・支部・団体・学校等の役員歴 | | | |
| | | | （　　）師範に師事 | 元号 | 年 | 月 | 内容 | 元号 | 年 | 月 | 内容 |

| 昇段・昇格歴（年月を記入） | | | |
|---|---|---|---|
| 初段 | 年　月 | 五段 | 年　月 |
| 弐段 | 年　月 | 六段 | 年　月 |
| 参段 | 年　月 | 錬士 | 年　月 |
| 四段 | 年　月 | | |

指導者等の資格（他競技の資格含）

休会の期間：事由（　　）の為　　年　月から　　年　月まで休会

| | |
|---|---|
| 支部長承認<br>※任意 | ㊞ |

上記の者の受審を認めます。　　地連名

会長名　　㊞

注・受審者は太線枠内の事項について記載のこと。
・虚偽の記載ある場合には、無効とする。
・自筆原本を提出すること。
・楷書で記載すること。

| 受付１ | 受付２ | 受付３（全弓連） |
|---|---|---|
| | | |

| | |
|---|---|
| 審査種別 | |
| 審査名称 | |
| 審査施行日 | 平成　　年　　月　　日 |
| 会 場 名 | |
| 受審者連絡欄（立射など） | ※朱書きのこと |
| 氏　　名 | |
| 会員ＩＤ | |

立番（　　）

2013. 1. 18

## 審査申込書の記入要領（称号・六段以上用）

平成30年7月14日改訂

＊所定用紙（全弓連ＨＰ、用紙は白）以外による審査申込は受付けられない。
＊受付期限は厳守のこと。
＊審査申込書の（注）欄を確認して記入する。
＊黒色ボールペン（黒色インクの万年筆）を用いて全て楷書で自筆のこと。コピーはＮＧ。
＊全てのゴム印は黒色スタンプを使用する。（青色はＮＧ）
＊審査会は、全日本弓道連盟及び国際弓道連盟の加盟団体の会員でなければ受審できない。
＊外国人の場合は、弓歴欄に紹介者名を記入する。その紹介者は、日本語の理解度及び使用可能な外国語について確認し、必要があれば受審者連絡欄に朱書きで「〇〇語通訳希望」と記載する。

＊申込日は、本書を各道場受付担当者に提出する日付で記入する。
＊氏名は会員登録時の文字で記入し、この文字で認許証書を発行する。（登録名文字の変更は所定の手続きをする）
＊氏名欄には必ず押印する。但し、外国人の場合は押印なしでサインでも良い。

＊住所は正しく記入する。電話番号等も忘れずに記入する。

＊受審する審査種別は「士」「段」の該当に丸印する。また、段位は「六、七、八」で表示する。
＊「現在の段位」及び「現在の称号」の取得審査会名（場所）は、「（東京）定期中央」、「（関東地区）錬士臨時中央」等のように要項に書かれた審査会名称を記入する。認許日及び授与日は、間違いのないよう確認して記入する。

＊弓歴は、入門時及び現在の状況を様式に従い記入し、その間の移動等他の欄に該当しない事項があれば記入する。
＊「昇段・昇格歴」は、該当欄に年月を記入する。
＊講習会受講歴は、過去３年以内を対象に、県主催以上の講習会に参加したものを記入する。
＊指導歴は、埼弓連・学校・教育委員会等の委嘱があったもの等について簡潔に記入する。
＊入賞歴は、全国規模の大会入賞について簡潔に記入する。
＊役員歴は、市町村弓連以上の役員等を記入する。（欄の大きさを考え、上位のものを簡潔に記入する。）

＊指導者等の資格は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者、及び全弓連地方委員（審査委員・審判委員・講師）等の資格を記入する。

＊支部担当者は、支部長ゴム印と朱印を押す。

＊右下太枠内
・審査種別は、上記「受審する審査種別」を記入する。
・審査会名称は、要項等に従って記入する。（例：[東京]定期中央審査会、[関東地区]錬士臨時中央審査会）
・審査施行日及び会場名は、要項等に従って間違いのないよう記入する。
・受審者連絡欄（立射など）は、「立射希望」と朱書し、その事由を明記（例：ＯＯ部障がい）する。
また、坐射で受審するが何らかの障がいがあり、必要があればその旨「坐射〇〇部障がい」等と記載してもよい。
・受審者連絡欄に障がい事項等記載した場合は、所属長が発行する証明書を添付する。同じ障がいで継続する場合は毎回提出する必要はない。
・会員ＩＤは、「全弓連登録会員ＩＤ」を正しく記入する。

＊「受付１」欄には「支部名」及び「道場名（略名）」のゴム印を押印する。